

新年度 気持ちを新たに

～平成31年から令和元年へ 何事にも前向きに挑戦しよう～



学校新聞
令和元年度
『上宮太子ニュース』
4・5月号
発行：上宮太子
中学高等学校

32期生 入学式 1888名が仲間入りしました 四月六日

桜の花の咲き誇る中、四月六日上宮太子高校における第32回入学式が挙行されました。新入生一同、期待と緊張の中、新しい担任に先導され、体育館へと入場しました。式では、校長先生をはじめ、様々な方々よりご祝辞を頂戴しました。真剣なまなこで、式に臨む32期生1888名の姿がこころにはありました。



森川・庭和田記者の報告です。「入学式の翌日、明日は晴れるのかと、ドキドキしながら寝ました。そうすると当日、晴れていてとても嬉しかったです。見慣れない青いボンと少し丈の長いフレザーを着て、入学式に臨みました。周りを見回すと、



知らない子がたくさんいて戸惑いながらも話をしました。話してみると話しやすい子ばかりで、早く友達100人を目指せるかなと思いました。」(庭和田)「桜が満開に咲く中、私たちはすくすく晴れ晴れとした気持ちで入学することができました。つい最近まで中学生をしていたの



で、全然実感がわきませんでした。特に六か年生として学ぶ時は赤いリボンをつけていたのが、急に青いリボンに変わってなかなか見慣れなかったのが、変な感じでした。(森川)



入学して合宿へ出発

四月十一日・十二日の二日間、新入生にまよりオリエンテーション合宿が行われました。参加した新高1生記者の報告です。「僕たちは合宿、目玉に當麻寺に行きました。當麻寺では法然上人の話の聞いたり、黙食をしたり、いろいろな経験をすることができました。ホテルHERRA KASHIWA RAでは、美味しいご飯を食べたり、いろいろな先生方の話を聞くことで、親への感謝の気持ちを新たに、合宿を終え家へ帰った時には、親に感謝の気持ちを伝えました。二日目の朝ご飯はバイキングで、僕たちの様々な悩みが、一番おいしいと感じました。ささやかな食感にまろやかな甘みがあったことも満足しました。」(美川・松尾)

新高1生 オリエンテーション合宿



今年度より、記事の内容は各クラスの新聞委員が記者となり記事の内容を報告いたします。

れて、みんなの緊張や不安というものがなくなっていく、場の雰囲気が和むようになりました。最終的には、初日ごろのよう



に、友達もでき、明日からの学校が楽しみと思えるいい機会になりました。さらに、この合宿では、友達ができる事だけではなく、時間を有効に使うこと、家族の大切さや、家族のありがたさなども同時に知ることができ、本当にかげがえのない二日間をすごすことができました。なの

- ①教科
②前任校
③趣味
④上宮太子へひとこと

- ①数学
②新任
③映画鑑賞・ナンプレ・チョコレートを食べる事
④数学科の康有里といます。担当は高1です。よろしくお願ひします。

- ①社会
②東山中学校高等学校
③ツーリング・スポーツ観戦
④初めまして!皆さんと一緒に何事も挑戦していきたいと思っています。よろしくお願ひします。



康 有里先生



齊藤善昭先生

新しく来られた先生方

～ようこそUTへ!～

- ①理科
②上宮太子高校
③ガラス工芸・ハイキング
④帰ってこれてうれしいです。またともに学びましょう。



上田聡美先生

- ①国語
②新卒
③紅茶専門店めぐり・水族館めぐり
④25期生で3年間田中中学級でした。努力は「実」を「結」びます一緒に頑張っていきたいです。



清水実結先生

- ①音楽
②新卒
③テレビを見る事
④音楽を通して皆さんと一緒に私も成長していきたいと思っています。これからもどうぞよろしくお願ひします。



永易 伶菜先生

新入生歓迎会



四月十三日(土)の午後、新入生歓迎会が、生徒会主催で行われました。各クラブが行い、大部分のクラブが春休み中に準備をしてお



り、各クラブの特徴などを時にユーモラスに紹介していました。新入生たちからは、早くクラブの見学に行きたいとの声が多く聞かれました。



四月八日、花祭りに中学二年生が参加してきました。本校生徒の齋藤さんが壇上になり、閉式の辞を述べると、全学年の役割をしっかりと果たして参りました。参加した寺田君・高田君からの報告です。「かなり大きい会場だったので少し緊張しましたが、第一部では、法話を聞きました。第三部や第四部ではいろいろな学校のダンスを見ました。とても迫力があり、キラキラがあり、すいなあと思いましたが、良かったです。」

中三生は花祭りに参加してきました。

先輩たちより後輩へ

中間テスト・期末テストが近づいてきます。どのような対策をとったら、いいのでしょうか？そんな新入生のお困りに対して先輩からありがたいアドバイスです。新入生の皆さんは参考にしましょう。

高一生と高三生の先輩たちより
自分たちの経験から

現代文

まず、漢字はしっかりと覚えよう。そして、論理エンジンにしっかりと取り組む事が大切です。それから先生に言われたことはメモして見直せるようにすること。(田中)

古典

古典は一つ一つの単語をきっちり見直しておく事が大切です。そして、助詞などは何度も見返してその文章に合ったものを完璧に選べるようにしておく。さらに、文のストーリーなどをしっかりと前もって理解しておく事と現代語訳をできる(ように)ておきましょう。(西原)

数学I

数Iの勉強法は、まずチャートをしっかりする。授業をしっかりと聞き、復習するためにチャートを書く。テスト前にはチャートを三回くらいやることをお勧めします。

新入生が聞きたいであろうことを先輩がアドバイス

後輩へ贈る 各教科の考査へ向けて 先輩の対策法

次に文章の内容を理解することが大事です。これができるばさらに上の高得点を狙えると思います。しかしながら、私が一番大事だと思うのは、実は予習と復習です。これをテスト前とは関係なく、コツコツとやっていくことができれば、将来の大学受験などでもかなり有利になれると思います。英語は難しいと思わず、自分のためになつてやり続けることができれば、必ず身に付いてくると思います。(山本)

英語H

英語Hの勉強法は授業をしっかりと聞いて、文法を理解することが大事だと思います。

数学A

数Aも数Iと同様にチャートをしっかり解いて、授業をしっかりと聞いて、がんばって下さい。

数Aも数Iと同様にチャートは三回ほど解きましょう。チャートを三回解くのは理解できているか確認の意味もあります。(松卜)

英語C

英語Cの勉強方法は、まずしっかりと単語を覚えることが大事だと思います。これだけでかなり点数は変わってくると思います。

定期テスト前は、教科書を確認して問題を何度も解くと高得点を取ることができると思っています。

社会全般

現代社会では、内容として、政治の分野と経済の分野に分かれています。この教科で点数を取るためには、普段からテレビのニュースや新聞などを見るのが大事だと思います。時事問題もあるので、その時にどうも役立ちます。

理科全般

理科の勉強のやり方で、まず生物基礎はとにかく覚えることが大切です。プリントとワークさえ覚えることができれば、高得点が狙えると思います。

物理基礎に関しては、生物基礎と違って計算問題が多いです。物理基礎は公式を覚えなないと難しいと思います。また、ワークやプリントだけをやっているとうとうとわからない所があるので

私の経験上、授業で行ったプリントや自分で書いたノートから主に出題されてきたので、これをしっかりと覚えておけば、6割から7割くらいの点数は取ることができると思っています。ですから、しっかりと点数を取れるように頑張ってください。(里中・新本)

期末考査

保健・宗教・家庭科

この3つの教科に共通する事は理解した上での暗記が大切です。今、みんなが勉強で悩んでいる中で、部活が楽しい事、休みの日友達と遊んだこと、はあという間違った後で後悔していること、を思い出して書いておきましょう。後、教科書などに載っているグラフなども覚えておきましょう。

宗教は、授業をしっかりと聞いてプリントの内容を理解すればテスト前に焦らなくとも点数は取れると思います。対策としてプリントを見直し、作文をしっかりと書きましょう。

家庭科は、覚えることが少し多いので、保健と同様に赤シートで隠して何回も覚えましょう。テスト前に勉強時間を多くかけなくとも点数が取れるように、しっかりと授業を受けて内容を理解することが大切です。

世界史Aでは、他の国の文化や宗教の違いについて勉強します。世界史Aで点数を取るには、しっかりと授業に集中し、復習することが大切です。

さらに、授業で配られた確認プリントや自分で書いたノートをしっかりと暗記

後輩(1・2年生)へ贈る 高三生からのエール

エール

一年生・二年生の皆さん、私たちが三年間の学校で過ごしてきたことは、三年間はあっという間に過ぎるという事です。今、みんなが勉強で悩んでいる中で、部活が楽しい事、休みの日友達と遊んだこと、はあという間違った後で後悔していること、を思い出して書いておきましょう。後、教科書などに載っているグラフなども覚えておきましょう。

宗教は、授業をしっかりと聞いてプリントの内容を理解すればテスト前に焦らなくとも点数は取れると思います。対策としてプリントを見直し、作文をしっかりと書きましょう。

家庭科は、覚えることが少し多いので、保健と同様に赤シートで隠して何回も覚えましょう。テスト前に勉強時間を多くかけなくとも点数が取れるように、しっかりと授業を受けて内容を理解することが大切です。

世界史Aでは、他の国の文化や宗教の違いについて勉強します。世界史Aで点数を取るには、しっかりと授業に集中し、復習することが大切です。

さらに、授業で配られた確認プリントや自分で書いたノートをしっかりと暗記

すべきだと思います。これから頑張ってください。(井阪・里)

アドバイス
アドバイス二つ目は勉強についてです。高校になってから勉強がだんだん難しくなってきたり、分らない問題があったりすると思います。そんな時に一人悩まずに先生のところへ行って質問に行くことが大切だと思います。授業で質問するときには授業後個別に聞きに行くことをお勧めします。

アドバイスの二つ目は部活です。部活と勉強を両立するためには、切り替えが大事です。それができれば部活がさらに楽しくなると思います。部活が楽しくなったら大会や試合で良い成績を出せたいと思います。そのためにも頑張ってください。(今村・中澤)

がんばれ
一年生の皆さん学校生活は慣れましたが、中学校とは違い勉強の難しさが増し、部活動も大変だと思います。今ががんばれば将来幸せになれるし、役に立つこともたくさんあると思います。ですから頑張ってください。

一年生の時期は、まず目の前の定期考査の勉強をしっかりと、点数を取りたいと思えます。もちろん部活や授業態度ももちろんないといけません。点数ももちろん取り、平常点も点数が高い二学期の五段階評定が高いのを狙いましょう。評定は指定校推薦や公募制推薦に必要な高得点が不可欠です。そのためには、二年や三年になるにつれて毎日の勉強時間が自然と増えてくると思います。高校三年の受験勉強の対策として一年生から毎日勉強

おめでとう
今年おめでとうござります。義務教育過程を終えて、自分の意志で本校で勉強する道を選んだという選択は、今後の人生を大きく左右するものになると思います。すなわち、自分の勉強に対する姿勢で将来は良い方に悪い方に傾き得るといえます。

一年生がやるべきこと
学習の基礎を定着させることです。学年が上がるといって学習内容の難易度はより高くなり、基礎知識を前提として問題が課されます。よって、学生での学習内容が身に付いていないと、これから学習内容を理解することが困難になるという人生において、三年間という長い期間で、人生に於いて、それはとても重要な期間です。一日一日を大切に、高校生活は有意義なものにしてほしい。(種村・磯尾)

一年生からのエール
一年生は、まだ新しい環境に慣れないかもしれませんが、二年や三年になるにつれて毎日の勉強時間が自然と増えてくると思います。高校三年の受験勉強の対策として一年生から毎日勉強

一年生からのエール
一年生は、まだ新しい環境に慣れないかもしれませんが、二年や三年になるにつれて毎日の勉強時間が自然と増えてくると思います。高校三年の受験勉強の対策として一年生から毎日勉強